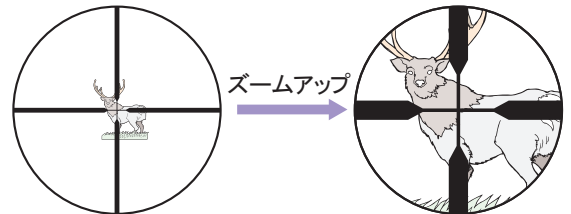


新製品情報

第1焦点レチクル vs. 第2焦点レチクル

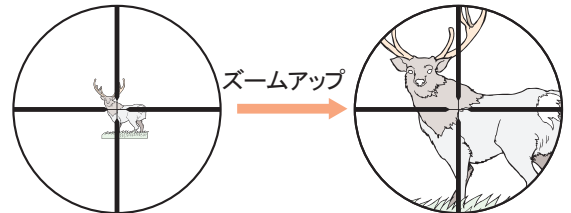
第1焦点レチクルモデル

レチクルが第1焦点面に置かれた場合、倍率を上げる毎に像が大きくなりますが、それに比例してレチクルのサイズも大きくなります。従って測距レチクルを使用している場合は、いかなる倍率においてもターゲットまでの距離が正確に測れます。



第2焦点レチクルモデル

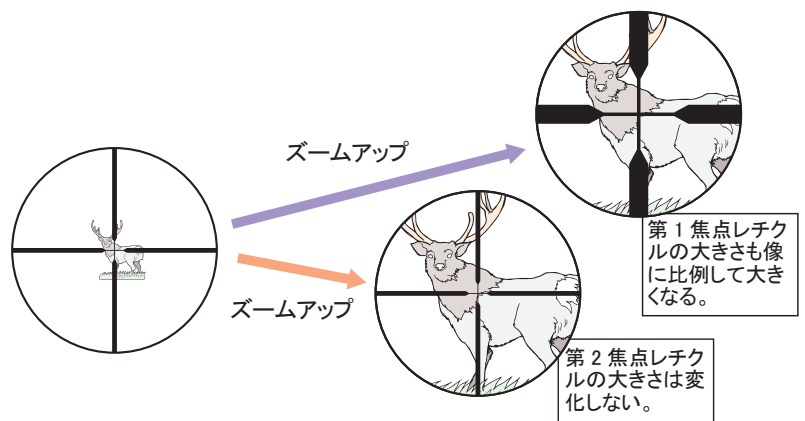
レチクルが第2焦点面に置かれた場合、倍率を上げる毎に像が大きくなりますが、レチクルのサイズは如何なる倍率時でも変化しません。



当社のタクチカル MP シリーズのスコープには第1焦点モデルおよび第2焦点モデルの両方がありますので、お客様のご使用目的により選択が可能です。

第1焦点レチクルモデルと第2焦点レチクルモデルの相違点

このタクチカル MP シリーズのスコープには、第1焦点レチクルおよび第2焦点レチクルモデルの両方がございます。レチクルが第1焦点面に置かれた場合、倍率を上げる毎に像が大きくなりますが、それに比例してレチクルのサイズも大きくなります。従って測距レチクルを使用している場合は、いかなる倍率においてもターゲットまでの距離が正確に測れます。一方、第2焦点レチクルモデルで測距レチクルを使用する場合は、予め定めた、ある特定の倍率時（多くの場合、10倍時）のみ、正確な距離測定が可能です。



第2焦点レチクルモデルでの正確な測距



レチクルが第2焦点にある場合は、ある特定の倍率時でのみ正確な測距が可能で、当社スコープの場合は、その倍率を左図に示すように赤色で表示しております。